

御荘文化センター 図書室だより

発行＊御荘文化センター図書室 発行日＊令和4年1月1日

新年明けましておめでとうございます。旧年中は図書室をご利用いただきまして誠にありがとうございました。今年もよろしく願いいたします。

図書室の利用方法等に変更がありましたのでお知らせいたします。

一、返却台の設置

先月12月より返却箱から返却台の設置に変更し、返却図書を多く置けるようになりました。書架の乱れにもつながりますので、直接棚へ図書を戻さずこちらの返却台へ返却して下さるようお願いいたします。**(※戻す場所がわからなくなった図書も、返却台へお願いいたします。)**

この返却台へ返却された図書は貸出できますので、読みたい図書がある場合は、直接返却台から借りてください。

二、展示について

1月～3月(予定)の間、展示事業は休止となります。当面の間、展示コーナーは新着図書が並びます。

昨年度より2年間図書室入り口と絵本コーナーにて、テーマ展示をおこなってまいりました。

展示事業は図書室及び読書活動の振興を図るとともに、図書室施設を有効に活用するために始まったもので、内容等時節を反映した図書や多様な主題(テーマ)の図書、課題解決に役立つ図書等を展示することで、町民の方に図書に触れる機会を設け、本への関心を高めたい思いでおこなってまいりました。

また再開した折には展示コーナーもよろしく願いいたします。

1月

月 火 水 木 金 土 日

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

利用案内

【利用者カードを作れる人】

愛南町在住、在学、在勤の全年齢

※初めての貸出する方は、利用者登録をしてください。

【貸出期間】 2週間

【貸出冊数】 3冊まで

詳細は「御荘文化センター図書室の利用案内」

をご覧ください。

【開室時間】9時～17時／平日夜間開放中は20時まで

【休日】火曜日(火曜日が祝日の場合は、翌開室日が休日)、年末年始、選挙投票日

新着図書紹介

- 『100万回死んだねこ：覚え違いタイトル集』福井県立図書館編著
『手紙屋：僕の就職活動を変えた十通の手紙』喜多川泰
『さりげなく「感じのいい」人』山崎武也
『貯金感覚でできる3000円投資生活 DELUXE』横山光昭
『母ちゃんのフラフープ』田村淳
『あちらにいる鬼』井上荒野
『影に対して：母をめぐる物語』遠藤周作
『その日のまえに』重松清
『神酒クリニックで乾杯を』知念実希人
『淡雪の記憶：神酒クリニックで乾杯を』知念実希人
『時限病棟』知念実希人
『誰がための刃：レゾンデートル』知念実希人
『屋上のテロリスト』知念実希人
『仮面病棟』知念実希人
『天久鷹央の推理カルテ』知念実希人
『神のグイスを見上げて』知念実希人
『螺旋の手術室』知念実希人
『琥珀の夏』辻村深月
『闇祓』辻村深月
『夜が明ける』西加奈子
『笑うマトリョーシカ』早見和真
『マスカレード・ナイト』東野圭吾
『最高のアフタヌーン』古内一絵
『お誕生日クロニクル』古内一絵
『北緯43度のコールドケース』伏尾美紀
『星を掬う』町田そのこ
『あの日、君は何をした』まさきとしか
『虹の岬の喫茶店』森沢明夫
『らんたん』柚木麻子
『海をあげる』上間陽子
『思考からの逃走』岡嶋裕史
『公共図書館を育てる』永田治樹
『つわものの賦』永井路子
『他者の靴を履く』ブレイデイスミかこ
『桃太郎のきびだんごは経費で落ちるのか?』高橋創
『エビ・カニの疑問50』日本甲殻類学会編
『スマホ脳』アンデシュ・ハンセン
- 『認知症世界の歩き方』寛裕介
『希望の一滴』中村哲
『炎環』永井路子
『エレジーは流れない』三浦しをん
『もしも徳川家康が総理大臣になったら』真邊明人
『捨てないパン屋の挑戦しあわせレシピ』井出留美
『しあわせをさがしているきみに』エヴァ・イーランド
『ホオナニ、フラおどります』ヘザー・ゲイル
『自由への手紙オードリー・タン』オードリー・タン
『水の生き物』
『少女と少年と海の話』クリス・ヴィック
『自分をたいせつにする本』服部みれい
『本当の「心の強さ」ってなんだろう?』斎藤孝
『10代の君に伝えたい学校で悩むぼくが見つけた未来を切りひらく思考』
『みんなに好かれなくていい』和田秀樹
『格差と分断の社会地図』石井光太
『しんどい時の自分の守り方』増田史
『なぜ私たちは理系を選んだのか?』榎太一
『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』井上祐紀
『教室に並んだ背表紙』相沢沙呼
『ブラザーズ・ブラジャー』佐原ひかり

